



日本社会人バスケットボールリーグ (SBL) 競技規則

2024年度

日本社会人バスケットボールリーグの運営理念

(一社) 日本社会人バスケットボール連盟では、日本社会人バスケットボールリーグ (SBL) におけるアマチュアトップレベルのバスケットボールと高いモチベーションを維持していくため、競技者、審判、運営などバスケットボールに関わる全てのバスケットボールファミリーの幸福を追求すると同時に、バスケットボールを通じて地域の発展に貢献することを目的とします。

SBL競技運営について

○ 名称について

全国展開するリーグを日本社会人バスケットボールリーグSB1 (**SBL-SB1**)、ブロックで行うリーグを日本社会人バスケットボールリーグSB2 (**SBL-SB2**) とします。

○ チーム数

- SBL-SB1は男女とも8チームを基本とします。
- 2024年度はSBL-SB2の男子は6ブロック、女子は東西2ブロックとし、1つのリーグのチーム数は8チームを基本とします。
- SBL-SB1・SBL-SB2の各リーグチーム数は競技会委員会で決定します。

○ 試合方式

- 原則2回戦総当たりとし、原則土日開催とします。
- 土日での開催が不可能の場合は1日2試合を行うことも可能。

○ 審判/TO

- 審判は3PO制。TOはSBL-SB1は大会運営が行う。SBL-SB2はチームで行う。

リーグ戦の順位決定方法

以下の方法で順位を決定する

①順位は勝ち点の多い順にする。

- 勝ちチーム 2点
- 負けチーム 1点
- 没収試合 勝ちチーム 2点/負けチーム 0点

②2チーム以上が同じ勝ち点の場合は下記の順序で順位を決定する。

- 当該チーム間での対戦試合の勝ち点が多い方
- 当該チーム間での対戦試合の総得失点差の多い方
- リーグ戦での全試合の総得失点差の多い方

上記でも決まらなければ「[2024バスケットボール競技規則 D-チームの順位決定方法](#)」により決定する。

誓約書について

当年度のSBLに参加を希望するチームは誓約書を提出すること。

※5月上旬にTeamJBAを通じて男女全チームに通知

ライセンスについて

ライセンス制とし、毎年ライセンス申請書を提出し、PSBの推薦後、JSB競技会委員会にて各リーグのライセンスを発行する。

翌年度も継続してSBLへの参加を希望するチームはライセンス申請書を各都道府県社会人バスケットボール連盟（以下PSB）へ11月末日までに提出し、PSBは12月15日17時までにJSBへ提出すること。

※10月中旬にTeamJBAを通じてSBLカテゴリーおよびオープンカテゴリー男女全チームに通知

翌年度SBLへの辞退について

翌年度SBLへの参加を辞退する場合は辞退申請書をPSBへ11月末日までに提出し、PSBは12月15日までにJSBへ提出すること。

※10月中旬にTeamJBAを通じて男女全チームに通知

試合球について

- 試合球はモルテン社製のBG5000を採用します。
- SBL-SB1の試合球は、（一社）日本社会人バスケットボール連盟で用意します。
- SBL-SB2の試合球は、各チームにて用意してください。



モルテン社製

品名：BG5000

7号／品番：B7G5000

6号／品番：B6G5000

登録・ゲームエントリーについて

- 選手はTeamJBA登録・ゲームエントリーともに最大18名とします。
- 選手はTeamJBA登録に最低選手10人以上の登録が必要です。
- 試合当日にベンチに最低選手8人以上のゲームエントリーが必要。選手8人以上のゲームエントリーができない場合は没収試合とします。
- 選手のシーズン中の追加 & 変更は無制限です。
- 個人は1回のみ移籍可能です。
- スタッフのTeamJBA登録は無制限とします。
- スタッフのゲームエントリーは8名までとします。
- スタッフのTeamJBA登録時にヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの登録は必須とします。

選手の追加登録期間・エントリー変更期間

- SBLカテゴリーの選手のTeamJBA登録への追加登録・TeamJBAの変更期間を**11月末日まで**とします。
- SBLカテゴリーのスタッフのTeamJBA登録への追加登録・TeamJBAの変更期間を**3月末日まで**とします。

スタッフについて

- スタッフ総計8名までがベンチに入ることができます。
- 部長、副部長、監督、ヘッドコーチ、ファーストアシスタントコーチは各1名まで。
- アシスタントコーチは3名まで。
- その他のスタッフは複数名でも可能。
- ヘッドコーチはJBA公認C級コーチライセンス以上・ファーストアシスタントコーチはJBA公認D級コーチライセンス以上・アシスタントコーチはJBA公認E級コーチライセンス以上のライセンスが必要です。
- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは必ず試合中ベンチに帯同しなければならない。
- SBLカテゴリーのヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの2チーム以上（男女間も含めて）での同一人物による登録は認めない。その他のスタッフは他のチームとの兼任を認める。
- スタッフの名称は下記以外は認めない。1名につき1役職まで（チーム内での兼任を認めない）とします。

部長・副部長・監督・ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・トレーナー・スタッフ

登録および移籍について①

JBA基本規程・第4章選手、第5章登録および移籍に準ずる

- (1) 登録A区分:契約選手（第97条〔選手契約〕に定めるところにより、所属チームと契約を締結した選手）
- (2) 登録B区分:契約選手以外

移籍の考え方

- 登録B区分の選手から他のチームへ移籍したい旨の申出があった場合、チームは、当該移籍について異議申し立てすることができません。ただし、チームと選手の間で「登録A区分：契約選手」を締結している場合は契約が優先されます。
- また登録B区分の選手からチーム登録の「抹消」の申請があった場合は**7日以内**にチームの代表者は抹消の手続きを完了しなければなりません。

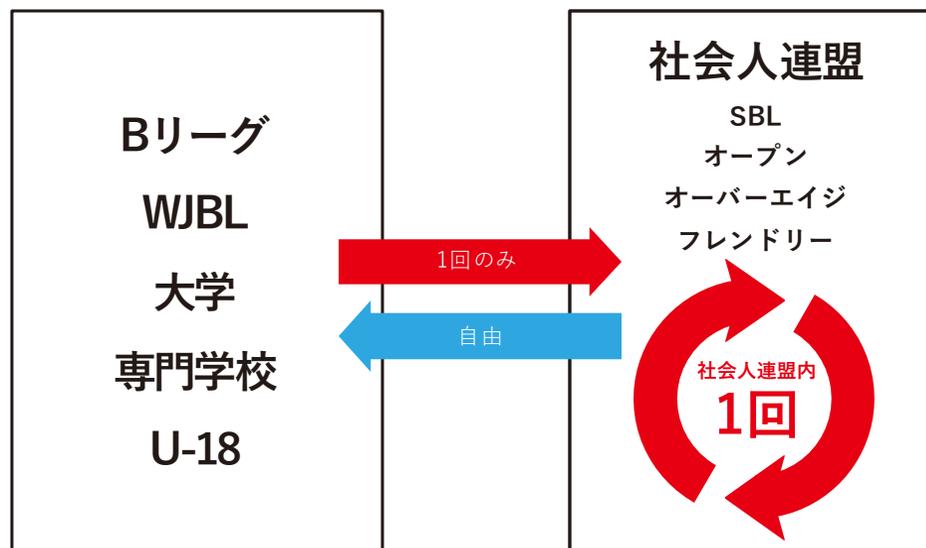
登録B区分の選手が移籍を希望した場合は移籍元とチームは原則拒むことはできません。

Bリーグ・WJBLの選手の扱いについて

- 前年度にBリーグ・WJBLに登録されていた選手はチームとの「契約満了後」「契約解除後」に「地域（SBL）」「オープン」「オーバーエイジ」「フレンドリー」に登録可能です。
- 同年度にBリーグ・WJBLに登録されていた選手はチームとの「契約満了後」「契約解除後」に「地域（SBL）」「オープン」「オーバーエイジ」「フレンドリー」に登録可能です。

登録および移籍について②

- 他のカテゴリーからの移籍を1回のみ認めます。
- 都道府県内の社会人連盟の移籍、他都道府県内の社会人連盟の移籍の社会人連盟同士も1回のみ移籍を認めます。



- 他カテゴリーから社会人連盟へ移籍してくる時は1回とカウントとします。
- 社会人連盟から他カテゴリーに移籍した時はカウントしません。
- 選手が移籍前のチームで、すでに全国大会予選(※)に登録された場合はSBLカテゴリーの登録を認めない。
- 全国大会予選／大学リーグ・インカレ・インターハイ・WC・全国専門、U-18日清リーグなど
- エントリーした時点で登録とします。(例> TeamJBAにて大会にエントリー。パンフレットに掲載。※試合出場の有無は関係ない)
- OA選手権予選に出場した選手がオープンチームに移籍してオープン県予選に出場する事は可能です。
- オープン県予選に出場した選手がOAのチームに移籍してオープン県予選に出場する事はできません。

外国籍の選手について

■外国籍の選手登録はSBLは男子は登録3名コート2名。女子は登録2名コート1名。

■ JBA基本規程 第110条〔外国籍選手の登録〕に準じます。

- 日本と在籍国間の相互免除により査証を有しない外国籍選手および観光査証により来日している外国籍選手は登録できません。
- 日本国籍を持たなくとも「教育基本法」「学校教育法」で定める日本での小学校教育及び、中学校教育・中等教育学校の前期部分(義務教育)を修了したものは、日本人選手と同等とみなします。
- 留学生は外国人選手とします。
- 各都道府県社会人連盟および協会は外国籍選手に関しては下記を確認してください。
 1. 入国および滞在を証明する入国査証等の写し
 2. 入国および滞在を証明する入国査証等の写しの確認が困難時は宣誓書を確認する

■外国籍選手の必要書類について

新システムでは登録時に必要な書類をシステム上にアップロードすることになります。

※アップロードでるだけで連盟の担当者が承認などのコントロールはできませんが、担当者が簡単に確認できるようになります。

各都道府県連盟の登録責任者は**外国籍選手の必要書類**をTeamJBAで必ず確認してください。

↓
関係書類がアップロードされていない時は大会に参加出来ない
原則はTeamJBAで申込み締めきり時まで（申込時にアップロードされていないと参加出来ない）

帰化選手について

帰化選手(満16歳となった後に国際法に基づく帰化によって日本国籍を取得した選手をいう。以下同じ)

男子は外国籍選手とは別に1名まで選手登録できます。

女子は帰化選手1名登録できます。外国籍選手と帰化選手を同時に登録する場合は、外国籍選手1名と帰化選手1名の総計2名までです。

外国籍選手及び帰化選手のプレーについて

■男子

①試合中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1チーム合計2名までとします。

②帰化選手は外国籍選手と合わせて最大3名まで試合中同時にコート上でプレーできます。

■女子

①試合中同時にコート上でプレーできる外国籍選手数は、試合を通して1名までとします。

②帰化選手は外国籍選手と合わせて最大2名まで試合中同時にコート上でプレーできます。

エントリー変更する場合

追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



TeamJBAのチームメンバー一覧表 (PDF) をダウンロードする



SBL選手・スタッフ変更届 (excel) と
上記の「チームメンバー一覧表 (PDF)」を sblentry@jsb-basketball.or.jp へメール



JSBより受理完了の返信

- 試合出場を希望する3日前14:00まで（土曜日試合の場合は水曜日まで）にエントリー変更を完了すること。提出資料不備があった場合は翌日受付になります。
- 担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが完了。

スタッフ・選手を抹消する場合

抹消するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーから抹消する



TeamJBAのチームメンバー一覧表（PDF）をダウンロードする



SBL選手・スタッフ変更届（excel）と上記の「チームメンバー一覧表（PDF）」をsblentry@jsb-basketball.or.jpへメール



JSBより受理完了の返信

スタッフ・選手の抹消と追加を同時に行う場合（入替）

抹消するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーから抹消する



追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



追加するスタッフ or 選手をTeamJBAの大会エントリーに追加する



SBL選手・スタッフ変更届（excel）と上記の「チームメンバー一覧表（PDF）」をsblentry@jsb-basketball.or.jpへメール



JSBより受理完了の返信

- 試合出場を希望する3日前14:00まで（土曜日試合の場合は水曜日まで）にエントリー変更を完了すること。提出資料不備があった場合は翌日受付になります。
- 担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが完了。

SBLエントリー変更申請書



〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-27 後楽鹿島ビル6F 一般社団法人 日本社会人バスケットボール連盟
TEL 03-4415-2061 FAX 03-4415-2062

SBLスタッフ・選手の追加・抹消届

ブロック		申請日			
チーム名		チームID			

チームスタッフ						
	申請	役職	メンバーID	氏名	コーチャイセンス	出身校
1						
2						
3						
4						
5						
6						

競技者								
	申請	メンバーID	背番号	氏名	ふりがな	身長	ポジション	出身校
1								
2								
3								
4								
5								
6								

1. 抹消する場合
 ●TEAM-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」と地域リーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルを地域リーグ専用アドレス(ch@j@sb-basketball.jp)に添付して送信する。
 ●担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが終了。

2. 追加する場合
 ●試合に出たい3日前14:00まで(土曜日試合の場合は水曜日まで)に●TEAM-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」と地域リーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルを地域リーグ専用アドレス(ch@j@sb-basketball.jp)に添付して送信する。
 ●担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが終了。

3. 抹消と追加を同時に行う場合(入替)
 ●試合に出たい3日前14:00まで(土曜日試合の場合は水曜日まで)に●TEAM-JBAの「チームメンバー一覧表(PDF)」と地域リーグ選手・スタッフ変更届の2ファイルを2ファイルを地域リーグ専用アドレス(ch@j@sb-basketball.jp)に添付して送信する。
 ●担当者より受理完了のメールを受け取って手続きが終了。

コーチライセンスについて①

ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチについて

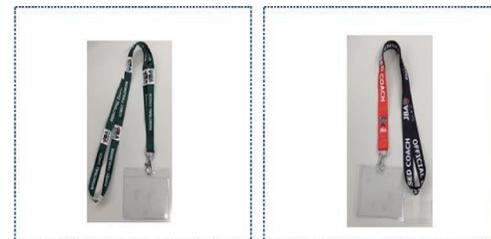
- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは必ず試合中はベンチにいないといけない。
- SBLでのヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの2チーム以上での同一人物による登録は認めない。

コーチライセンス登録証について

- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチはJBA公認コーチ証を大会には必ず持参すること。
- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは試合中、JBA公認コーチ証を首からぶら下げ、常に見える状態にすること。
- 試合前にスコアシートにサインする際はJBA公認コーチ証をスコアラーに掲示すること。

選手兼ヘッドコーチもしくは選手兼ファーストアシスタントコーチは競技規則に準ずる

- 第7条 ヘッドコーチとファーストアシスタントコーチ：任務と権限
- 第36条 テクニカルファウル



コーチライセンスについて②

試合前のスコアへのサインについて

大会時のコーチライセンス運用について下記の手順で行います。

- ①試合開始7分前までにスコアシートにスタート確認とサインを行ってください。
- ②スコアシートにサイン出来るのは大会エントリーにヘッドコーチの登録された方のみです。
- ③ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは一緒にTO席に来てください。
- ④サイン時にヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチJBA公認コーチ証をスコアラールに掲示してください。
- ⑤ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチは試合中、JBA公認コーチ証が見える様に首から提げてください。

ヘッドコーチとは

- 試合中に実際に指揮を執る者。
- JBA公認C級コーチライセンスを有すること。
- 試合前にスコアシートにサインする者。
 - ※監督、部長、ファーストアシスタントコーチ、アシスタントコーチはスコアシートにサインできません。
- 大会パンフレットのヘッドコーチ名と上記は同一人物になるように大会の申込みをすること。

コーチライセンス運用の規程

試合前のヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの変更について

- 登録したヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチがやむを得ない事情で遅刻する場合は試合開始30分前までに大会本部に連絡すること。
- 登録したヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチがやむを得ない事情で変更する場合は試合開始30分前までに大会本部に連絡すること。
- 上記理由で変更を認める場合、代理のコーチはJBA公認E級コーチ以上のライセンス有すること（選手兼任を認める）。

○やむを得ない事情とは

病気や家庭の事情（ご不幸等）、公共交通機関の遅れ等です。

大会本部がやむを得ない事情を判断したときは、後日JSBへ事情を証明するものを、各都道府県の社会人連盟の承認（印章あり）した書類を送付すること。

仕事や他の大会、個人的理由などの私的な理由での変更は認められません。仕事などでヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチが来れない可能性がある場合は確実に来れる方を当初より登録してください。

退場処分によるペナルティ

- ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチが退場処分によるペナルティでベンチ入りができない場合は
 - ①ヘッドコーチがベンチ入りできない場合はファーストアシスタントコーチが代行する。
 - ②代理のコーチはJBA公認E級コーチ以上のライセンス有すること。

大会本部がやむを得ない事情と判断したときは、JSBコーチライセンス規定に沿って対応してください。

■JBA公認コーチ資格保持者が不在となった場合の対応について

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_info01_20170401.pdf

■大会中のコーチ資格保持者不在による報告書（大会参加チーム→大会主催者）

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/coach_licenseStandard_report1.pdf

ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの代行について

ヘッドコーチ・ファーストアシスタントコーチの代行を認める場合

- 代行に関しては不在の理由は問わない。 例>ヘッドコーチ（JBAC級）が「仕事で来られない」→選手でJBAC級を持った方が代行できます。
- 指定されたJBA公認コーチライセンスを持った人がいないときは代行はできない。
- 代行においてヘッドコーチとファーストアシスタントコーチの兼任は認めない。
- ヘッドコーチが不在でファーストアシスタントコーチが指定されたJBA公認コーチライセンスを持っていればファーストアシスタントコーチがヘッドコーチの代行ができます。その際は指定されたJBA公認コーチライセンス保持したファーストアシスタントコーチを代行する人を登録すること。
- 代行の際の「**事情を証明する書類**」はJSBに提出する必要はありません。

失格・退場について

○ SBL（入替戦・決定戦を含む）の失格・退場について

SBLのみ、第36条（テクニカルファウル）・第37条（アンスポーツマンライクファウル）・第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により失格・退場になった者は次の試合に出場することはできない。

【重要】 罰則は高松宮杯まで持ち越さない

○ 高松宮杯での失格・退場について

第36条（テクニカルファウル）・第37条（アンスポーツマンライクファウル）・第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により失格・退場になった者は次の試合に出場することはできる。

○ 著しい故意などによる失格・退場について

著しい故意などによる第38条（ディスクォリファイングファウル）・第39条（ファイティング）により、失格・退場になった者は規律委員会に謀り、JSBの懲罰規程に沿って出場停止処分等の懲罰を科す場合があります。

シーズン途中の背番号の変更について

シーズン途中からの原則番号変更を認めない

- ユニフォームを新規で作り直すために変更を希望する場合はJSBの許可を得て番号変更ができる。
- リーグ戦と高松宮杯で番号の変更は認める。
- 新しいユニフォーム作成中で初戦に間に合わない場合は、旧ユニフォームを使用、番号の違いを認めます。大会エントリーは新しい番号で申し込むこと。

スタッフの変更について

2024シーズンからスタッフのみエントリー変更の期限を撤廃する

- 変更方法はエントリー変更と同じ手順とします。

ユニフォーム広告の変更について

ユニフォーム広告の変更・追加・削除はいつでも可能です。

- 変更方法はユニフォーム広告申請を提出し、認められた後に使用できます。

ユニフォームの広告について

- ユニフォームにスポンサー等を広告として表示する場合はTeamJBAの大会申込時にJSB指定の「ユニフォーム広告申請書」を添付して送信してください。

広告の場所・大きさ



JSB ユニフォーム広告申請書

申込日: 年 月 日

所属団体名	所属種別	所属年代	所属種別
所属種別 (男女)	所属年代	所属種別	所属種別

注意事項

- ① 青線外、マーク、ロゴ、ロゴのすべてがユニフォームに貼付されること。(写真でも可)
- ② ユニフォームのデザインは印刷の限り印刷のデザインを貼付すること。
- ③ ユニフォームのデザインは印刷の限り印刷のデザインを貼付すること。
- ④ 選手と関係のあるユニフォームの印刷と関係のデザインを貼付すること。

以下のユニフォームの広告表示について申請します。

ユニフォーム種別	広告表示の場所	広告表示の大きさ	広告表示の回数	広告表示の期間
シャツ	前面			年 月 日 から 年 月 日
	背面			年 月 日 から 年 月 日
	両面			年 月 日 から 年 月 日
	両面			年 月 日 から 年 月 日
パンツ	前面			年 月 日 から 年 月 日
	背面			年 月 日 から 年 月 日
	両面			年 月 日 から 年 月 日
	両面			年 月 日 から 年 月 日

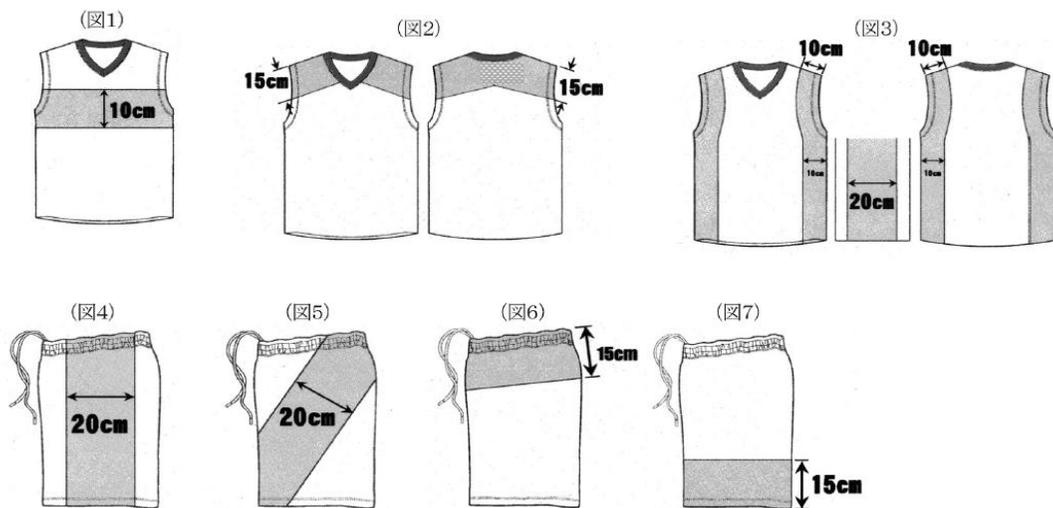
*表示する広告の回数 (デザイン画または写真) を、本用紙と合わせて別添付し提出をすること。

ウォームアップスーツ及びセカンドリーシャツの広告について

- ウォームアップスーツ及びセカンドリーシャツの広告に関しては規定を設けません。

ユニフォームについて ※確認事項

- ユニフォームに関してはJBAのユニフォーム規程 に準ずる (<http://www.japanbasketball.jp/jba/kitei/>)
- 切り返しの部分にロゴやマークを入れることも可能。またパンツに関しては切り返しの部分に番号を入れることも可能。
- 折り返しの部分でも「広告」に関してはJSBの広告規定に準ずる。



プレイヤーが競技中に身につけられるものについて

プレイヤーが競技中に身につけられるもの

色の指定あり
マウスガード(無色透明)

ユニフォームやソックスからはみ出さないものに関しては、色を揃える必要はありません。
プレー中に接触等でユニフォームの中に着用しているものが見えた場合、それはみ出したということにはなりませんので、他の身につけるものとは色が揃っていないものを着用していても、注意することはありません。

色の指定なし

- | | |
|--|--|
| <p>チームで色を揃える必要があるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○腕のコンプレッションスリーブ ○脚のコンプレッションスリーブ ○ヘッドギア ○リストバンド ○ヘッドバンド ○サポーター類 ○ヘアバンド ○手甲 | <p>チームで色を揃える必要がないもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ○十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具 ○膝の装具(※1) ○足首の装具(※1) ○眼鏡 ○負傷した鼻のプロテクター ○テーピング ○マスク <p>※1/装具とは、骨折や術後の治療に必要な固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け、医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。</p> |
|--|--|

ソックスは上記と色を揃える必要無いです。選手全員で色を揃えること。例>ソックスは白、ロングタイツは黒でもOKです。

チームで色を揃える必要があるもの



着用例	OK	NG
① 腕のコンプレッションスリーブ(黒)+ヘッドギア(黒)		
② 腕のコンプレッションスリーブ(黒)+膝のサポーター(白) ⇒腕のコンプレッションスリーブとサポーター類は、色を揃える必要があるものです。		
③ リストバンド(白)+ヘアバンド(白)+膝の装具(黒) ⇒膝の装具は、リストバンドとヘアバンドと色を揃える必要がないものです。		

装具について

装具とは、骨折や術後の治療に必要な固定や免荷装具のことです。病院で診察を受け、医師の処方(診断書)のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

装具の使用の際は事前に大会本部に診断書などをご提出し使用許可を得てください



プレイヤーが競技中に身につけられないものについて



SBLでは着用できません。



○固定具や支持具で、皮革、プラスチック、合成樹脂、金属、その他硬い素材でつくられて5いるもの
○他のプレイヤーに切り傷やすり傷を与えるようなもの(爪は短く切っておくこと)

シャツの着用について / JSBの特別ルールについて

シャツの着用について

- 半袖シャツや長袖シャツのチーム内での混用着用も認めるが、色はチーム内にて統一とします。
- 身体のシルエットが分かるコンプレッションウェアのみ着用ができます。ロングTシャツや袖元が開いたシャツは着用できません。
- タイツの色を揃えてください。例>シャツが黒ならタイツも黒を着用
- シャツに柄や模様が入ったものは着用できません。全体として単色と認定できます。
- シャツに襟裳のライン・腕などのラインに同系色では無い色がついたものは着用できません。
- シャツにメーカーのロゴが入ったものは着用できます。色や大きさなどに制限はありません。

使用できるシャツ



ハイネック



ロゴが入っている



模様があるが
単色と認定できます。

使用できないシャツ



模様がある。単色ではない。



ラインに同系色では
無い色がついてる



コンプレッションの
ウェアではない

装具について（プレーヤーが競技中に身につけられるもの） ※確認事項**装具の使用の際は大会本部へ診断書などを提示してください**

装具とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことです。
病院で診察を受け、医師の処方（診断書）のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

大会本部での対応について

下記を確認してください。

- 医師の処方（診断書）。
- 競技中に相手選手にケガを追わせる可能性が無いか確認。
- 診断書が無い場合でも選手の装具が「医療機器」の場合は大会本部の判断で出場する事ができます。

※医療機器とは一般医療機器番号などが装具に掲載されていること。下記のURLから確認してください。

<https://www.pmda.go.jp/safety/consultation-for-patients/on-devices/qa/0022.html>

SBL-SB1入替戦について

- 男子は最大1チームの**入替戦**を行う。女子は最大2チームを**推薦**する（入替戦は行わない）。
 - 2024年度入替戦の男子はSB1の8位のチームとSB2決定戦1位のチームとノックアウト方式の入替戦を2月中旬に行う。

- 男子入替戦に出場要件
 - 期限までにSB1参加を申請し、JSBにて承認されたSB2のチーム。
 - 各SB2リーグで1位のチーム。
 - 上記の2つの条件をクリアしたチームが複数有る場合はノックアウト方式の決定戦を2月中旬に行う。

- 女子の**推薦する最大2チーム**は下記の通りで決定する。
 - 期限までにSB1参加を申請し、JSBにて承認されたSB2のチーム。
 - 各SB2リーグで1位、2位のチーム。
 - 上記の2つの条件をクリアしたチームが複数有る場合はノックアウト方式の決定戦を2月中旬頃に行う。

- 決定戦は1日で行い、翌日に入替戦を行う。

2026シーズンは上記をベースに再考する

SBL-SB1決定戦に組み合わせについて

○男子入替決定戦の組み合わせ

- ノックアウト方式の入替決定戦を2月中旬に行う。
- 3チームの場合はリーグ戦で1日で行う。

第1試合 **ゴールアベレージ1位** vs **ゴールアベレージ3位**

第2試合 **ゴールアベレージ3位** vs **ゴールアベレージ2位**

第3試合 **ゴールアベレージ2位** vs **ゴールアベレージ1位**

※翌日に持ち越す場合があります。その際は入替決定戦後にSB1入替戦を行います。

○女子決定戦の組み合わせ

- ノックアウト方式の入替決定戦を2月中旬に行う。
- 3チームの場合は下記の方式で行う。

- 両リーグの1位とどちらかの2位の3チームの場合



- 両リーグの2位とどちらかの1位の3チームの場合

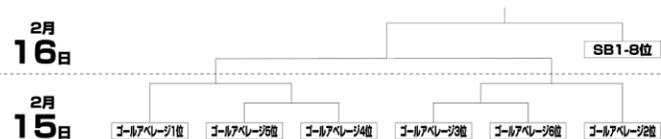


SBL-SB2入替戦について

男子決定戦について

①各ブロック1位のチームから総合順位を決定する(ゴールアベレージ順)

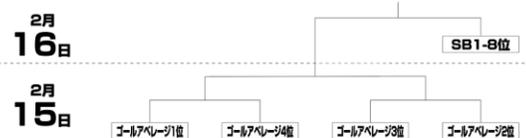
●男子6チームの場合



●男子5チームの場合



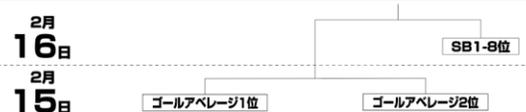
●男子4チームの場合



●男子3チームの場合



●男子2チームの場合



女子決定戦について

●同リーグの1位とどちらかの2位の3チームの場合



●同リーグの2位とどちらかの1位の3チームの場合



●4チームの場合

■組み合わせは確定ですが、日程は変更する場合があります。



SBL-SB2入替戦について

○男子・女子各SB2リーグは最大2チームの入替戦を行う。

- SB2最下位とブロック決定戦1位・SB2下位2位のチームと決定戦2位はノックアウト方式の入替戦を行う。
- SB2への参加希望チームが1チームの時はSB2最下位チームとのノックアウト方式の入替戦を行う。
- 入替戦は2月末日までに行う。

○入替戦の出場要件

- 期限までにSB2参加を申請し、JSBにて承認されたSB2のチーム。
- 入替戦の組み合わせはJSBの責任抽選とする。

○決定戦について

- 参加チームが複数ある場合はノックアウト方式のブロック決定戦を行う。3チームの場合はリーグ方式で行う。※1日決める。
- ブロック決定戦への各都道府県からの推薦チーム数はSB2リーグ運営委員会で取り決める。
- ブロック決定戦の組み合わせはSB2リーグ運営委員会の責任抽選とする。

第1試合 **ゴールアベレージ1位** vs **ゴールアベレージ3位**

第2試合 **ゴールアベレージ3位** vs **ゴールアベレージ2位**

第3試合 **ゴールアベレージ2位** vs **ゴールアベレージ1位** ※翌日に持ち越す場合があります。その際は決定戦後に入替戦を行います。

○SB2リーグが8チーム未満の入替について

- 8チームなるまでは入替戦を行わずに推薦とする。
- チームが複数有る場合はノックアウト方式の決定戦を1月末日までに行う。

○競技規則について

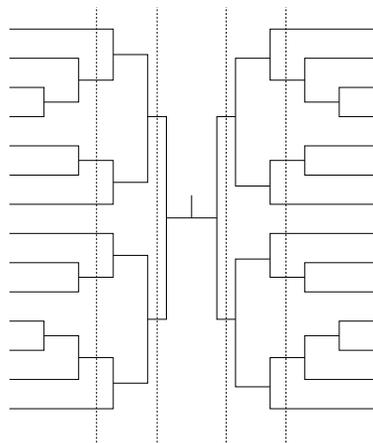
- 入替戦はJBA競技規則・SBL競技規則に沿って行う。
- 入替戦に参加資格のある選手の登録期限は11月末日までに**TeamJBAに登録された選手**。

高松宮杯プレミアムチャンピオンシップ・青森大会出場枠

○男子28チーム、女子は14チームで開催

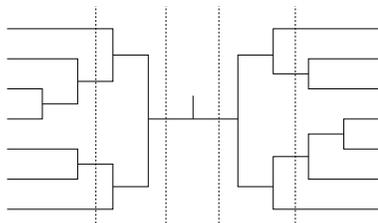
○男子

- 北海道／1
- 東北／2
- 関東A／3
- 関東B／3
- 東海／3
- 近畿／3
- 中四九／3
- 選手権枠／2
- SB1／8



○女子

- 東日本／4
- 西日本／2
- 選手権枠／2
- SB1／6



チーム算出方法

高松宮記念杯第7回 全日本社会人バスケットボールプレミアムチャンピオンシップはSB-2参加チーム数により算定する。

条件①／SB-2リーグチーム数÷算出基本数の整数値を第1確定する

条件②／条件①より第1確定を引いた小数値の大きい順に+1を第2確定数とする。

《男子》

SB-2チーム数

48	チーム
18	チーム

SB-2出場チーム総数

算出基本数

$$48 \div 18 = 2.67$$

ブロック名	SB-2 チーム数	SB-1 選手権	SB-2 リーグ チーム数 (X)	算出 基本数 (Y)	条件① (X) / (Y)	第1確定	条件②に基づく順位		最終 確定数
北海道	4		4	2.67	1.500	1	0.500		1
東北	5		5	2.67	1.875	1	0.875	1	2
関東A	8		8	2.67	3.000	3	0.000		3
関東B	8		8	2.67	3.000	3	0.000		3
東海	7		7	2.67	2.625	2	0.625	1	3
近畿	8		8	2.67	3.000	3	0.000		3
中四九	8		8	2.67	3.000	3	0.000		3
SB-1		8							8
選手権		2							2
計	48	10	48		18	16		2	28

《女子》

SB-2チーム数

13	チーム
6	チーム

SB-2出場チーム総数

算出基本数

$$13 \div 6 = 2.17$$

ブロック名	SB-2 チーム数	SB-1 選手権	SB-2 リーグ チーム数 (X)	算出 基本数 (Y)	条件① (X) / (Y)	第1確定	条件②に基づく順位		最終 確定数
東日本	8		8	2.17	3.692	3	0.692	1	4
西日本	5		5	2.17	2.308	2	0.308		2
SB-1		6							6
選手権		2							2
計	13	8	13		6	5		1	14

出場枠の最終決定は2024年度6月の競技会委員会で決定する

2024・2025シーズンのSBL-SB2のリーグ構成について

○2024・2025シーズンのSBL-SB2リーグ構成は下記の通りとします。

男子							女子	
2024年度 SB-2リーグ (トップリーグのチームを除く)								
北海道 4	東北 5	関東A 8	関東B 8	東海・北信越 7	近畿 8	中四国九州 8	東日本 8	西日本 5
2025年度 SB-2リーグ								
北海道 4	東北 5	関東 12(6+6)		東海・北信越 7	近畿 8	中四国九州 8	東日本 6~8	西日本 4~8
							OR	
							SB-2 8~10	

○各SB-2リーグは8チームまでの参加を認める※男子関東は除く

2025年度からのSB-2／男子関東リーグ運営方法

2025年度より12チームより1回総当たりを行い、その後上位6チームと下位6チームで1回総当たりのリーグ戦を行い総合順位を決める。順位決定等の試合は行わない。高松宮杯には上位6チームリーグのチームが出場出来る。オープンからのSB-2男子関東リーグ(下位リーグ5位・6位)との入替は最大2チームとする。高松宮杯出場枠の算出時の基本数は8チームとする。

複数のブロックについて

➔
10チーム以上でABブロックに分ける可能性がある。12チーム以上でABブロックに確実に分ける

B3から降格したチームの扱いについて

- B3退会後にSB1には参加できない。
- B3退会後にSB2へ参加を希望する場合は、**11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。
- **B3退会后、すぐにSB2に参加する場合**
 - 参加を希望するB3のチームは、**退会の前年11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。
 - PSBは下記の内容を確認しJSBに推薦すること。
 - ① SB2参加時に現時点の選手が半数以上残留することが可能である。(戦力の維持)。
 - ② 所属する都道府県でSB2の開催ができる(体育館の確保)。
 - 上記の条件を満たし、JSB競技会委員会で承認後、翌年度のSB2への参加を認める。その際SB2ブロックは最大10チームまでのリーグ戦を認める。(関東は最大12チーム)次年度からは8チームに戻す。
 - 例> 2024年11月中旬に2025年度のB3退会を表明。2024年11月末日までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出→JSBにて承認。
2025年6月、B3を退会→2025年度6月中旬よりSB2に参加。
- **B3退会后、翌年度にSB2に参加する場合**
 - 参加を希望するB3のチームは、**退会した年の11月末日**までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出すること。
 - PSBは下記の内容を確認しJSBに推薦すること。
 - ① SB2に参加できるチーム戦力がある。
 - ② 11月末日までにTeam-JBAにてチーム登録・選手登録すること。※入替戦への決定戦に出場となった場合は、11末日時点の選手登録とする。
選手の登録等はSBL競技規則に準ずる。
 - ③ 所属する都道府県でSB2の開催ができる(体育館の確保)。
 - 上記の条件を満たし、JSB競技会委員会で承認後、SB2ブロック入替決定戦の参加を認める。
 - 特別ルールによるブロック枠の拡大は行わない。
 - 例> 2025年6月にB3を退会→2025年11月末日までにPSBへSB2ライセンス申請書を提出→JSBにて承認。
2026年2月頃、SB2入替戦の決定戦へ出場。

SBLライセンスについて

ライセンス制とし、毎年ライセンス申請書を提出し、PSBの推薦後、JSB競技会委員会にて各リーグのライセンスを発行する。

○ SB1リーグの参加について

- SB1リーグに参加を希望するSB2のチームは**11月末日まで**にPSBへSB1ライセンス申請書を提出すること。
- 10月中旬にTeamJBAを通じてSB2カテゴリー男女全チームに通知する。

○ SB2リーグの参加について

- SB2リーグに参加を希望するオープンカテゴリーのチームは、**11月末日まで**にPSBへSB2ライセンスの申請書を提出すること。
- 10月中旬にTeamJBAを通じてオープンカテゴリー男女全チームに通知する。

○ 各都道府県リーグからのSBL-SB2参加要件

- 各都道府県において、推薦する年度の選手権各都道府県予選にてベスト4以上のチーム、推薦する年度の各都道府県リーグのトップリーグの（通常は1部）のチーム。

SBLライセンス申請の手順

10月中旬にTeamJBAを通じてSBLカテゴリー及びオープンカテゴリー男女全チームにライセンス申請書を通知



SBLに参加を希望するチームは11月末日までにすでに所属する開催都道府県のPSBへライセンス申請書を提出



PSBはヒアリング後、ライセンス申請書をJSBへ12月15日17時まで提出。自署・捺印したものをスキャンして送ってください。原本はPSBで保管のこと。



ヒアリングは



①チームの品格（ゲーム中の態度、運営への協力、大会の締めきり等の事務手続きがしっかりしているか？）



②SBLのチーム要件（コーチライセンス、選手の戦力）が整っているか？



③チームの経済状況など、SBLへの参加できる体力があるか？

PSBの責任でJSBに推薦する。



競技会委員会にてSBLライセンスを審議し、JSBからPSBにライセンス結果を1月10日までに報告する。



PSBは翌年度のライセンス結果をチームへ報告する。

入替戦・各決定戦に出場するチームは翌年度ライセンスが認められて決定戦へ出場可能になります。

取材について

チームの広報

チームの広報より依頼の
カメラマンも含む

メディア

テレビ・新聞・雑誌

JSBの広報

【重要】 上記以外の取材は認められません。

- ① チームのスカウンティングのために観客席よりビデオを撮影する場合は当日受付にお申し付けください。事前の取材申請の提出は必要ありません。大会は受付へお越しください。
- ② チームの広報のカメラマンは自チームの試合のみ取材・撮影が可能です。事前の取材申請の提出は必要ありません。当日は「JSB大会撮影許可書・承諾書.pdf」をご記入の上、受付へお越しください。
- ③ 会場によってはコートエンドから撮影できない場合があります。その際は取材をお断りする場合がありますので予めご了承ください。
- ④ 申請書のダウンロードは下記からお願いします。

https://drive.google.com/drive/folders/1Bka6_klfKDAM3S-luHwXsgjV_8d2_cdj?usp=sharing

チームのスカウティングの試合撮影について

○チームのスカウティングの試合撮影について

- スカウティングの為に観客席（フロアでの撮影は認めない）から試合を撮影する事は許可致しません。
- 事前の撮影申請は必要ありません。当日申請をしてください。
- その際、受付にて当日のチーム責任者が『スカウティングの試合撮影』の旨を伝え、撮影許可ADカードを受け取ってください。
- 撮影者は必ずADカードを首から掛けて撮影してください。
- 当日スタッフ等の人数の関係で有人での撮影ができない場合のみ無人での撮影を許可致します。
- 無人撮影の場合でもカメラ(スマホ、タブレット含む)にADカードを掛けてチーム名（所有者）を明確にしてください。
- カメラ（スマホ、タブレットを含む）等の紛失があった場合、JSBとしては一切の責任を負いません。
- 終了後ADカードを受付に返却してください。

自チームの試合動画（1試合分）の扱いについて

○ファイル転送サービスを利用した自チームの試合動画共有について

撮影した動画はギガファイル等のファイル転送サービスでチーム内で共有してください。

●YouTubeなどを利用した自チームの試合動画共有について

YouTube等での動画公開は原則として認めません。

しかし下記の条件を満たし、JSB広報の承認後の公開は認めます。

- ① 限定公開（限定アドレスやパスワードでの制限ができます。こと）
- ② 期間は最大1ヶ月
- ③ JSBのクレジットが入っていること
- ④ JSB広報の承認を得ること。承認については public@JSB-basketball.or.jp へメールしてください。●URL ●公開期間 ●パスワードなどをメールにてお知らせください。



個人もしくはチームによる撮影、SNSによる配信について

静止画について

試合中の静止画撮影は制限はありませんが、誹謗中傷などが確認出来た場合は即座に削除していただきます。誹謗中傷等じゃなくても相手チーム等から削除要請があった時は即座に削除していただきます。

各チーム及び個人での利用以外のメディア掲載や商用利用を目的とした写真撮影・動画撮影については、JSBの許可が必要です。

自チームで撮影した分をチームの広報などに使用する際はJSBの許可は必要ありません。

JSBの許可は必要ありませんが情報の管理、および広く告知するためにJSBに報告頂けると助かります。public@JSB-basketball.or.jpまでメールをお願いします。例>TBSの23時からのニュースのスポーツコーナーに出演予定など

動画について

一般観覧者による長時間（120秒程度を越える）動画撮影は一切禁止です。

個人のSNSでの配信目的とした撮影については目安として120秒程度の撮影は可能です。

誹謗中傷などが確認出来た場合は即座に削除していただきます。

誹謗中傷等じゃなくても相手チーム等から削除要請があった時は即座に削除していただきます。

120秒を超える動画をYouTubeなどで公開することはいかなる理由があろうと一切禁止です。またチームには重いペナルティを科せられることがあります。またチームスタッフ・選手の関係者や家族が公開した場合もまたチームには重いペナルティを科せられることがあります。

個人もしくはチームによる撮影、SNSによる配信について

営利目的のアップなどが確認出来た場合

営利目的のよるSNS等の公開はいかなる理由でも禁止です。

営利目的が確認もしくはJSBにて認定できた場合は即座に削除していただきます。またチームには重いペナルティを科せられることがあります。

公序良俗が疑われる行為があった場合や確認出来た場合

手荷物検査を実施する場合がございます。ご協力頂けないと退場等の処分をとらせて頂く場合がございます。

また事案の内容によっては警察に通報いたします。また関係したチームには重いペナルティを科せられることがあります。

その他

- 商用を目的とした動画の投稿や素材サイトでの販売例を確認しております。関係したチームには重いペナルティを科せられることがあります。
- 撮影の中で選手の肖像、権利に反する事例が起こった場合は今後の取材・撮影をお断りすることがあります。
- チームの共有動画等を利用したり、チームの応援として参加し撮影したものを商用を目的とした動画の投稿や素材サイトでの販売は「チームの責任」としまた関係したチームには重いペナルティを科せられることがあります。
- SNSを使った誹謗・中傷、差別的発言・表現等に対してJSBでは厳しく対応します。退場等の処分をとらせて頂く場合がございます。
- また事案の内容によっては警察に通報いたします。関係したチームには重いペナルティを科せられることがあります。

【重要】

他の競技ではSNSに上げた映像および写真から犯人捜しをするような事例が起きています。

チームでのSNS等の管理は対戦相手も含め慎重な対応をお願いします。

個人情報及び肖像権等の取り扱いに関して

- 本大会における権益は、テレビ・ラジオ等放映権、スポンサー等に関する権利・義務および選手肖像権等、全てJSBに帰属する。運用においては、別途JSBが定める運営マニュアルに沿って行うこととします。チームは、主管者に定められている権益を行使する場合は事前にJSBへ申請し、承認を得ること。
- 提出書類に記載されたデータ（画像データ含む）は、主催者が大会運営のため大会パンフレットや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。その他、個人情報および肖像権の取り扱いについては別途定める。
- TeamJBAの申込時の別紙の資料をご確認ください。
- 肖像権について https://jsb-basketball.or.jp/wp/?page_id=4624
- プライバシーポリシー https://jsb-basketball.or.jp/wp/?page_id=31

大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについてはJSBの規定に準ずる

関係大会への推薦について

- 2024年度はWJBLサマーキャンプなどへは高松宮杯滋賀大会のSB1リーグからの上位チームを推薦する。
- 大会主催者の要望が無い限り、原則はSB1のチームを推薦する。
- 2025年度以降はWJBLサマーキャンプなどはSB1リーグの前年度上位から推薦する

その他

ゴミについては各チーム持ち帰って下さい。特にテーピング等を更衣室のゴミ箱に入れないこと。

- ゴミはお持ち帰りください。
- 体育館内の電源（コンセント）は使用しないでください。使用時は理由を問わず使用料（1万円）を請求します。
- 施設内全面禁煙です。（屋外通路、駐車場等も含む）
- 貴重品、手荷物等は責任をもって管理、保管してください。靴の盗難も発生しておりますので、各自保管してください。
- 大会期間中館内及び敷地内（駐車場等も含む）での事故や怪我につきましては、主催者は一切責任は負いません。
- 会場の施設、物品等の破損については十分注意してください。万一、破損した場合は各自各チームの全額負担です。
- 公序良俗に反する発言や行為は、絶対におやめください。
- 大会の安全と快適な試合観戦環境確保のため、手荷物検査を実施する場合がございます。
- 観戦マナー＆ルールに定める禁止行為やセキュリティ上問題となる行為、JSBが大会に危険であると判断した場合や他のお客様に迷惑を及ぼすと判断した行為が発覚発見した際は退場や入場禁止、持込禁止物の没収等の処分を取らせて頂く場合がございます。また事案の内容によっては警察に通報いたします。またチームには重いペナルティを科せられることがあります。
- 処分を命じられた方は、違反行為によりJSBに生じた損害（違反行為を理由としてJSBに科された制裁に起因してJSBが被った一切の損害を含みます）の賠償を求められることがあります。
- 大会運営の妨げとなる、危険である、他のお客様に迷惑を及ぼすとJSBが判断する物は会場に持ち込めません。
- 著しい悪臭を放つ物、大音響を発する物等、銃砲刀剣類、花火、爆竹、劇薬物、JSBで危険物とみなされる物、過度な座席確保を目的とする物、ペット（身体障がい者補助犬を除く）、JSBが他のお客様に迷惑を及ぼす恐れのある物と判断した物。

**大会運営にご協力頂けないと退場の処分をとらせて頂く場合がございます
また関係したチームには重いペナルティを科せられることがあります。**

Q&A (よくある質問)

Q：抹消した選手を再度登録できますでしょうか？

社会人連盟のどのカテゴリにも移籍登録していなければ再度追加登録可能です。但し、番号は抹消前と同じ番号を使用してください。

Q：抹消した選手の番号は追加した選手に使えますでしょうか？

使えます。但し、抹消した選手の再登録はできません。

Q：オープンカテゴリーの選手を追加登録してもいいでしょうか？

選手権大会予選にエントリーしていなければ可能です。各都道府県によってエントリー方法が異なりますので、必ず確認をお願い致します。

Q：エントリー期限後に選手・スタッフが辞めました。どうすればいいでしょうか？

大会エントリーは変更できませんが、チームメンバー一覧表PDFとエントリー変更用紙を提出してください。また、TeamJBAにてチームより当該選手・スタッフの削除をお願いします。